

江島の風

西海市立江島中学校 学校だより
令和6年7月17日発行 No. 10
発行者 校長 Tel. 0959-37-0352



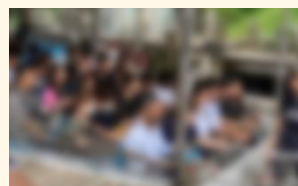
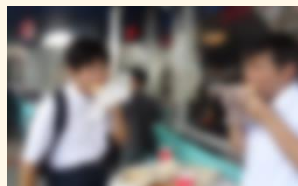
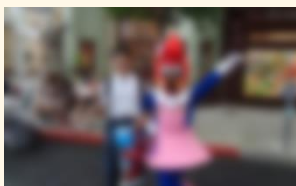
Winds of Enoshima

修学旅行に行ってきました（後編）

学校だより「江島の風」第9号に引き続き、修学旅行後半の11日（木）、12日（金）の2日間の活動の様子をお伝えします。

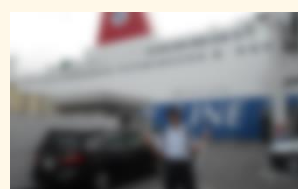
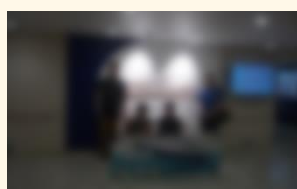
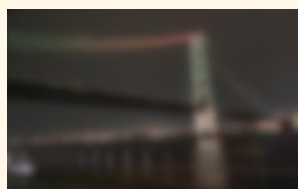
第3日目 11日（木） USJ、新門司港行長距離フェリー泊

京都のホテルを出発し、快速電車を利用してUSJに移動しました。ホテル出発時は雨が降っていましたが、USJに到着したころには雨は止みました。活動中は雨が降ることもなく、ジェットコースターなどのアトラクションを満喫しました。USJの後、大阪南港発、新門司港行の長距離フェリーに乗船しました。船内のモニターに示されるフェリーの速力を見て、江島の漁船の速力と比較したりしながらフェリー内で1泊しました。



第4日目 12日（金） 新門司港から江島までの移動

新門司港で長距離フェリーを下船後、シャトルバスで小倉駅へ移動し、特急電車を使い佐世保駅をめざしました。〇〇さんは、京都市内自主研修やUSJの疲れもあり、電車内でぐっすりとお寝していました。



（〇〇さんの振り返りから）

◎修学旅行を終えての思い

修学旅行で学んだことを、そこで終わらずに今後活かしていきたいです。学校だけでなく、いつもの生活にも活かしていくことで、修学旅行の目標が達成できたといえると思います。



◎楽しかったこと

全て楽しかったのですが、一番楽しかったことは、先生方と見学地を回ることが楽しかったです。話すのはもちろんですが、他にも、僕が前に出て出来たことを「すごい」と褒めてくれたことはとても嬉しかったです。

多くの学校が、複数の生徒で構成する班活動を主体として修学旅行を実施しています。班活動では、班員一人一人が、班長や保健係、食事係などの役割を担い、班員全員で協力して修学旅行に臨みます。しかし江島中では、班長や保健係、食事係などの複数の仕事を〇〇さん一人で担わなければなりません。引率の担任教諭や養護教諭が同行したとはいえ、自主研修では自らの計画に沿って、計画したすべての見学地を見学したり、ホテルや長距離フェリーでもマナーよく過ごしたりと、他の学校のどんな中学生にも負けない素晴らしい活動ぶりでした。まさに日本一の修学旅行になったと感じています。修学旅行の経験が、これからの〇〇さんの成長の糧となることを期待しています。